

広報たしろ

No. 412

昭和62年12月号

田代町企画管財課



人口のうごき

昭和62年11月1日現在

住民基本台帳		増		減		前対	月比
		出生	転入	死亡	転出		
男	1,939	2	3	4	6	△	5
女	2,158	1	4	2	9	△	6
計	4,097	3	7	6	15	△	11
世帯数	1,442					△	3

第11回田代町文化祭

大原小太鼓同好会は夏休みに開催された子ども太鼓教室を母体にし、9月の下旬から、昼休みと放課後、猛練習を重ね、町文化祭に臨んだ。
小学1年生から6年生までの計27名のメンバーで構成された同好会は、本町での舞台発表後直ちに内之浦町文化祭に出演し、文化交流をみごとに成功させた。

田代茶の銘柄確立を

うまい茶づくりに努める



会長のあいさつ

田代町の茶業振興大会が十月二十八日老人福祉センターで開かれ、優良茶業農家の表彰などが行なわれた。

大会は鍋光磨会長のあいさつの後、六十二年度の事業計画案、収支予算案等が審議、可決され今後の事業方針として田代茶の銘柄を確立するため、品質向上と経営規模の拡大を進めることなどが決まった。そのための重点推進事業としては、早期成園化と品質向上共進会の実施、九州茶品評会出品強化、霜害防止の施設導入などがあげられた。

この後、「消費者の好むうまい茶づくりにつとめよう」「防霜施設を導入し、茶業経営の安定を図ろう」「田代茶

- 銘柄確立のため共販五億円を達成しよう」の三つのスローガンが採択された。
- また、くみあい茶業専務の三角弘己氏による「茶の流通事情」についての講演もあった。
- 表彰の各部門一位は次のとおり
- (敬称略)
 - (幼木一年生の部) 岩崎正男 (新田)
 - (幼木二年生の部) 田畑嘉則 (盤山)
 - (幼木三年生の部) 安田義則 (東大原)
 - (団体) 大原グループ

銘柄確立のため共販五億円を達成しよう」の三つのスローガンが採択された。

また、くみあい茶業専務の三角弘己氏による「茶の流通事情」についての講演もあった。

表彰の各部門一位は次のとおり

- (敬称略)
- (幼木一年生の部) 岩崎正男 (新田)
- (幼木二年生の部) 田畑嘉則 (盤山)
- (幼木三年生の部) 安田義則 (東大原)
- (団体) 大原グループ

第一回ふるさと秋まつり

出展コンクール「奨励賞」受賞



奨励賞受賞

第一回ふるさと秋まつりが十一月七日(土)、八日(日)の二日間鹿児島市与次郎MBCグラウンドで行なわれ、県内の全市町村が参加して行なわれた「かごしまふるさと秋まつり」の市町村対抗出展コンクールにおいて田代町は「奨励賞」を受賞しました。

この「かごしまふるさと秋まつり」は、県下各市町村の特産物や展示品等を一同に展示、即売し広く県産品の振興を図るため行われました。

今回は、九十六市町村が参加し、田代からはむらづくり一品運動の柿、シイタケ、キヌサヤ、インゲンをはじめ、花類酢、花類漬、コンニャクカボチャ等を展示、即売しました。また店頭では、山太郎ガニやもちの試食会を行ない他の町村よりたいへんにぎわっていました。

尚、緑豊会会員並びに出品してくださった方々には前日より会場設備並び出品、販売等に協力していただき誠にありがとうございました。

来年も多くの出品を計画したいと思しますので、更に多くの方々の御協力を賜りますようお願いいたします。

むらづくり一品運動「管理作業」

柿

本年をふりかえると気象条件には恵まれたが、うどんこ病や落葉病等の病害虫の発生が目立った。これらを反省し次の対策を行ってください。

一、柿園の落葉処理
落葉病菌等を、一掃するため落葉を集め焼くか、土の中に深く埋めて下さい。

二、苗木の植え付け
秋植えの時期です。植え付けにあたっては、根を乾かさないうちにすることが植え傷みをなくする上で大事です。苗木は、接木部より五、六センチの充実した芽を残して切返し、折れたり、傷ついている根はその部位で切りかえし、自然の状態に広げて(直根も使用)細土を根に密着するように静かに水をやり土をおちつかせる。深植えにならぬよう接木部が地表面に常に出ているよう注意して植える。植付け後は、支柱をたて苗木が動かぬようにし、また、乾燥防止のため、しきわらを行い苗木にも春まで「わら」を巻付けておきます。

87回高山木材共販相場表

TEL 0994-65-5234 昭和62年11月16日市

長径	級	ス					ギ					ヒ					キ				
		主		伐			主		伐			主		伐			主		伐		
		曲	安	中	高	間伐材直	曲	安	中	高	間伐材直	曲	安	中	高	間伐材直	曲	安	中	高	間伐材直
40	3~10		14,000	15,000	16,000	14,000		14,000	16,000	18,000	14,000		14,000	16,000	18,000	14,000		14,000	16,000	18,000	14,000
	11~13		18,000	19,000	21,000	18,000		20,000	28,000	35,000	20,000		20,000	28,000	35,000	20,000		20,000	28,000	35,000	20,000
	14~16	16,000	19,000	20,000	28,000	19,000		30,000	40,000	50,000	30,000		30,000	40,000	50,000	30,000		30,000	40,000	50,000	30,000
	18~22	(タイコ)	19,000	20,000	28,000	19,000		30,000	45,000	70,000											
30	3~10		9,000	10,000	11,000	9,000		8,000	9,000	10,000	8,000		8,000	9,000	10,000	8,000		8,000	9,000	10,000	8,000
	11~13		15,000	16,000	18,000	15,000		18,000	16,000	20,000	18,000		18,000	16,000	20,000	18,000		18,000	16,000	20,000	18,000
	14~16	14,000	19,000	20,000	28,000	19,000		30,000	40,000	50,000	30,000		30,000	40,000	50,000	30,000		30,000	40,000	50,000	30,000
	18~22	(タイコ)	19,000	20,000	28,000	19,000		30,000	50,000	70,000											

平均単価 19,200

昭和62年度 田代町振興大会



昭和六十二年度田代町振興大会が、去る十一月三日、開発センターに於いて、町民の皆さん総参加で盛大に開催された。

はじめに、「地域農業の復合化」と題して、土地利用型農業の先進地の映画が放映された。

開会のことばの後、松田町長が、「十一月三日、文化の日、自由と平和を愛し文化をすすめる国民の祝日に町民の皆様方が多数ご参集賜り厚くお礼を申し上げます。活力に満ちた、心豊かな町づくりをめざして、町内全域に各種補助事業を導入、生産基盤の整備を押し進めながら経営規模の拡大による町民所得の増大に力を入れ、初一念の情熱をもって、粉砕努力して参りたい所存であります。」とあいさつを述べた後、各方面に亘る功績に対し表彰がおこなわれた。今年は、功労賞として個人十一人、奨励賞十四小組合が栄ある表彰を受けた。

そして、鹿屋農林事務所長となんぐう農協長の激励のこゝとばに引き続き、「人間をはかるものさし」と題して、元鹿児島県社会教育課長、詫摩



功労賞受賞のみなさん

治一氏の講演がおこなわれ、「人をはかるためのものさしに、気」があり、人間には気が大事である。

この気により、どんな人が偉いか、どんな人が成功するかなど判断できる。

陽気、人気、志気、景気、才気、色気の六種類の良い気があり、人間をはかるものさ



詫摩治一氏の講演



奨励賞受賞のみなさん

- は、この良い気をもっていかないかと言うことである。しかし、これは他人をはかるのではなく、自分が生きない」と締めくくられた。
- 尚、表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)
- (功労賞)
- 産業経済の部
- 徳永勝美 西中郡
 - 辺志切 早 辺志切
 - 折小野 六夫 岩崎
 - 海江田 宗之進 長谷
 - 早瀬 辰二 早瀬
 - 近川 辰己 辺志切
 - 平川 正明 鶴平
 - 舞原 一己 下園
 - 西迫 トキ子



大盛況の農産物即売

- (奨励賞)
- 納税の部
- 下、馬場、東ノ原、長谷、東中郡、橋ノ口、山下、岩崎、折小野、柴立、上柴立、上原、原沢、猪鹿倉
 - 更に、会場には児童生徒作品や、文化協会員による生花やラン、オモト等が展示されたほか、場外においては、各種農林業機械の展示即売、集荷場では、安くて新鮮な農産物の展示即売がなされた。
 - 特に、農産物の展示即売がひときわにぎわい、たちまち売り切れました。
- 社会福祉の部
- 山元砂雄 猪鹿倉
- 教育文化の部
- 右田 始 東中郡

あなたなら何歳から請求しますか!

繰上げ請求は慎重に

いま日本は、世界一の長寿国となっています。

平均寿命も男子75.23歳、女子80.93歳と60歳以降およそ、15年から20年もの生活を控えているわけです。このことから、できるだけ高い年金を受けて、豊かな老後の人生が送られる生活設計が必要ではないでしょうか。

老齢基礎年金の受給は、普通65歳からですが、本人が希望すれば60歳から受給の繰上げ請求ができます。しかし、受給の繰上げ請求をすると、一定の割合(図1)で減額された年金額となり、一生この年金額が支給され、途中で繰上げ請求の取り消しができないばかりか、次のような制限があります。

1. 国民年金以外に厚生年金保険や、共済組合に加入したことがある人は、60歳から老齢厚生(共済)年金が受けられますが、繰上げ受給をしますと、この老齢厚生(共済)年金の受給が65歳になるまで止められます。

3. 65歳になるまでに、万一障害者になったとき障害基礎年金が受けられますが、繰上げ受給している人は、受けられません。

2. ご主人が厚生年金保険などに加入したところのある奥さんが、繰上げ受給したあと、65歳になるまでにご主人が亡くなると、遺族厚生(共済)年金が受けられるようになります。しかし、65歳までは、この遺族厚生(共済)年金と繰上げ受給分は、どちらか一つしか受けられません。

4. 繰上げ受給したあと、会社等へ勤めるようになり、厚生年金保険に加入しますと、繰上げ受給分の支払いは止められます。

図1. 繰上げ受給したときの年金額と受給額の累計(昭和62年4月現在の満額年金額で試算したとき)

	受給割合	繰上げ年金額	70歳までの受給額	72歳までの受給額	75歳までの受給額	80歳までの受給額
60歳	58%	363,400 ^円	3,634,000 ^円	4,360,800 ^円	5,451,000 ^円	7,268,000 ^円
61歳	65%	407,200	3,664,800	4,479,200	5,700,800	7,736,800
62歳	72%	451,100	3,608,800	4,511,000	5,864,300	8,119,800
63歳	80%	501,200	3,508,400	4,510,800	6,014,400	8,520,400
64歳	89%	557,600	3,345,600	4,460,800	6,133,600	8,921,600
65歳	100%	626,500	3,132,500	4,385,500	6,265,000	9,397,500



町水道工事起工式

中村の宮前水源地の横に新しく水源池を建設するにあたり去る十月三十一日、町長、町議会議員ならびに工事関係者が出席し起工式を行いました。



式典のようす

工事は十一月から始まり、昭和六十四年二月末日となっております。工事期間中は、断水および交通規制等で町民の皆様迷惑をおかけすると思いますが御協力下さいますようお願いいたします。尚、工事請負者は次のとおりです。

一 工区 平石・上原の区間
三井建設株式会社

二 工区 麓地内
豊水工業株式会社

三 工区 上原・池野の区間
五却建設株式会社

四 工区 上原・郷原の区間
岩崎・表木の区間
共和建設興業株式会社

五 工区 全区間の電気関係
株式会社明興電設

新田トンネル工事起工式

去る十月二十二日、国道四八号線、新田トンネル工事の起工式が町長、町議会議員ならびに工事関係者が出席しおこなわれました。



鉄入れの儀

簡易裁判所が新しい配置へ

全国の簡易裁判所の配置、管轄区域を定めている『下級裁判所の設立及び管轄区域に関する法律』が改正された結果、昭和六十三年四月三十日限りで、大根占簡易裁判所が廃止され、その管轄区域の大根占町、根占町、佐多町及び田代町が、それぞれ鹿屋簡易裁判所の管轄区域の受け入れられることになりました。

詳しいことは、大根占簡易裁判所又は、鹿屋簡易裁判所までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

電話

大根占簡易裁判所

〇九九四二二一〇〇三二

鹿屋簡易裁判所

〇九九四一四三一二三三〇

最低賃金額の改定

県内全ての事業の使用者及び労働者に対して適用される「鹿児島県最低賃金(地域別最低賃金)」を改定し、昭和六十二年十月二十六日より、日額三千三百二十三円、時間額四百十六円(従来は日額三千二百五十一円、時間額四百七円)となりました。

税だより

財産の運用と税

わたしたちは、病気や不時の災害に備えたり、老後の生活のために、預貯金をしたり株式や有価証券を購入するなど財産の運用をおこなっています。

ところで預貯金の利子、株式などの配当、有価証券や金の売却益など、財産の運用による利益は利子所得、配当所得、事業所得あるいは譲渡所得や雑所得などに区分され、所得税が課税されます。

また、これら財産の運用益の中には、確定申告を要しないものや、その支払のときの源泉徴収だけで課税関係が終了するもの、非課税となるものなどがあり、その課税の方法もさまざまです。

詳しいことは、最寄りの税務所や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

問い合わせ先 電話

税務所

〇九九四一四二一三一二七

税務相談室

〇九九二二二一七五四四

国の進学ローンのご案内

国民金融公庫鹿屋支店では、「国の進学ローン」を取扱っております。この制度は、高校や大学などに進学されるお子さまの進学に必要な資金をご融資するもので、手続きも簡単です。

- 借 入 額 50万円(1進学者あたり)
- 借入期間 3年~4年
- 利 率 年5.7%(利率は変わることがあります)
- 保 証 (財)進学資金保証基金の保証がご利用できます。

詳しくは、国民金融公庫鹿屋支店
鹿屋市向江町8-17 TEL 0994-42-5141へお問合せください。

とり入れ祭り

大原小学校

去る十一月八日(日)、大原小恒例のとり入れ祭が行なわれた。本校では、調和のとれた教育活動の充実に努め、その一端として創意の時間を生かした仲よし農園作業に稲作を取り入れている。今年はず普通作で百四十キロの収穫があった。

とり入れ祭は、物を生産する楽しさや苦勞をしのび自分たちが汗を流して育ててきた稲の収穫を喜びながら自然のめぐみに感謝する心を育てるための催しである。

両親参観日ということもあり、PTAの文化部を中心に朝早くから来校下さったお父さん、お母さん方が餅米をせいろで蒸し、餅つきの準備をして下さった。

一、二校時は授業参観。三、四校時は餅つき、餅まるめを行なった。

お父さんや先生につきそわれて杵を握る小さな手。紛だらけになりながらお母



さん方から餅のまるめ方を習う真剣な姿。親と子のふれあう姿は実にほほえましく、あたたかみのあるものである。

まるめたお餅はやき餅にし親子で楽しい餅給食となった。「わあ、おいしいね」「まだ食べたいな」とあの子どもこの子も幸福そうなお顔。

餅はお世話になった方々や南松園、長寿会、先輩たちのいる大原中へも配られ、共に味わっていただいた。年に一度のこの祭りを子ども

昭和六十三年田代町成人式

●とき 昭和六十三年一月三日(日) 午前九時三〇分から

●ところ 町開発センターホール

全員平服で参加
しましように!!



芸術・文化の秋本番

町小・中学校「音楽祭」開催

各種の催しに参加



意見発表のようす (11月15日)

「郡青年祭」田代町で開催



田代町から出演のママさんコーラス11月8日

「地区芸術祭」大根占で開催



教育だより

サンライフ花壇コンクールに参加して

田代中学校



鹿屋市文化会館前にて

力が高まってきた。
2 郷土教育を中心に、勤勞体験学習を重んじた学校が多く、栽培技術も向上した。
3 「一日一汗」運動の趣旨を生かし、師弟同行で実践して成果をあげている。などありました。また、実践例の発表や鹿児島市教委の松元先生の「全力思想」と題して、ユーモアたっぷりでいい講演を聴きました。
本校は豊かな自然を生かして生き物に対するやさしさ、愛情を育てようとして頑張ってきました。サルビア、センニチコウ、ハボタン等、種子から育て、夏休みの生徒当番を通して花いっぱいのにきれいな学び舎に甦ろうとしています。



サルビアとアルタナンセラ



楽しい夕食の準備

「大隅少年自然の家」キャンプに参加して
田代中学校 一年部
今年、初めての集団宿泊研修の一環として、田代中学校では一年生三十二名と先生方三名が、去る九月十日から、十二日まで二泊三日のキャンプに参加しました。
「大隅自然の家」では、学校の計画に基づいて、いろいろな行事が行なわれました。その中で、特に登山については関先生が夏休みを利用して、一人で三回も山の実態調査をされ、安全に計画が遂行されるように苦勞された結果、夜明けの高隈山の山頂にたどり着いたそうです。

夜中の登山に成功したのは「大隅自然の家」ができて初めての出来事だったそうです。次に、一年生全員に書かされた作文の中から、水流絹代さんの作文の終わりの部分を紹介します。
『歩いても歩いても頂上は見あたりません。そこで、本心に頂上にたどり着けるのか心配になりました。もう約三時間四十分くらい歩いていました。すると、九合目と書かれた木の棒が立っていました。すると、関先生が、
「九合目からは、あと五分ぐらいで頂上だぞう。頑張れと、大声を張り上げました。最後の力を出して登りました。頂上です。やったあ! 頂上にたどり着いたんだ。自分の足で千八百八十二メートルの御岳に登れたんだという喜びの気持ちでいっぱいでした。
あの喜びは登った人でなければ絶対に分かりません。本当に最後までくじけずに、頂上まで登られて良かったです。頂上は、とても寒いでした。天気が悪くて日の出は見られなかったけど、千八百八十二メートルの御岳へ登ったということは、一生忘れられない良い思い出になると思います。』



ねらいさだめて



大会々場にて

第23回県体育指導委員研究会で
功勞賞授賞横原徳明委員

去る十一月十四・十五日に出水市で開催された第23回県体育指導委員研究会において、本町の横原徳明委員が永年の功績に対する功勞者表彰を受けました。今後さらに委員としての活躍をお願いいたします。
十五日は実技研修としてグランドゴルフをしました。

小学校の陸上記録大会が十月三十一日(土)中央運動場で開催されました。大原小・田代小の五・六年生全員元気がいっぱいがんばっていました。結果は次のとおりでした。

★五年生の部
一、一〇〇m走

◎男子の部
一位 山口好伸 (田代小)
二位 原ノ後健二 (〃)
三位 表木洋輔 (〃)
◎女子の部
一位 小路尚子 (田代小)
二位 上田康代 (〃)
三位 前之園聡子 (〃)
ニ、走り高とび
◎男子の部



60m 障害走

町陸上記録大会開催

◎男子の部
一位 山口好伸 (田代小)
二位 川路伸也 (〃)
三位 表木洋輔 (〃)
◎女子の部
一位 前之園聡子 (田代小)
二位 上田康代 (〃)
三位 前原麗子 (〃)
ニ、走り高とび
◎男子の部
一位 有里美和 (大原小)
二位 牧原美樹恵 (田代小)
三位 猪鹿倉えりさ (〃)
◎女子の部
一位 田代小(新山・原ノ後) 山口・中原
二位 田代小(田原・隈崎) 表木・川路
三位 大原小(宮原・竹) 岩切・柳田
◎男子の部
一位 田代小(小路・上田) 山下・前之園
二位 田代小(安楽・前原) 大寺・川路
◎女子の部
一位 田代小(福留百代) 川辺智美
二位 川辺智美 (田代小)
三位 有里美穂子 (〃)
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)
◎女子の部
一位 福留百代 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 永嶺一也 (大原小)
三位 迫 竜森 (田代小)
◎女子の部
一位 東郷千歳 (大原小)
二位 福留百代 (田代小)
三位 川辺智美 (〃)
◎男子の部
一位 小路武志 (田代小)
二位 迫 竜森 (〃)
◎女子の部
一位 東郷千歳 (大原小)
二位 那須みつる (〃)
三位 福留百代 (田代小)
ニ、走り高とび
◎男子の部
一位 小島武志 (田代小)
二位 山下直樹 (〃)
三位 平石 誠 (〃)
◎女子の部
一位 平原さとみ (田代小)
二位 那須みつる (大原小)
三位 森 涼子 (田代小)
三、走り幅とび
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 永嶺一也 (大原小)
三位 迫 竜森 (田代小)
◎女子の部
一位 迫 竜森 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 永嶺一也 (大原小)
三位 迫 竜森 (田代小)
◎女子の部
一位 迫 竜森 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 永嶺一也 (大原小)
三位 迫 竜森 (田代小)
◎女子の部
一位 迫 竜森 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)
◎男子の部
一位 重田智己 (田代小)
二位 永嶺一也 (大原小)
三位 迫 竜森 (田代小)
◎女子の部
一位 迫 竜森 (田代小)
二位 川辺智美 (〃)
三位 有里美穂子 (〃)



表彰状を手にした山下イツ子さん

三、趣旨
地域の住民が一斉に活動をする事によって、地域環境美化を図り、住みよい町づくり地域づくりをしようとする意識を高める。また、小組合人、老人クラブ、子ども会、高校生、青年団等がお互いに連携をとり合い地域の連帯意識を高める。

三、期日
昭和六十二年十二月二十七日
当日、都合が悪く実施できない時は、この期日の前後に計画して実施して下さい。

三、実施の方法
小組合長さんを中心に婦人会、子ども会、老人クラブ、高校生、青年団等が連携をとり場所及び仕事等を分担して進める。

〇例として
地域の公民館、道路、側溝広場等の清掃、花いっぱい運動の花園の手入れ、除草又は広場道路空地等への花園の設置などをしていただき、環境の整備、充実に努めて下さい。

サンライフ肝属地区

推進大会

去る十月二十八日、鹿屋市で表彰式が行われ、本町からサンライフ運動功労者として長生きできる健康づくり部門で山下イツ子さんが授賞されました。

活動を12月27日に実施

第11回町民文化祭

(11月2~3日)

スナップ集

より高く！
より深く！
より広く！



田代幼稚園・川原保育園「みこし」も参加



大原こども舞踊会「津軽のじよぱり」



民謡同好会による「談海節」



三味線同好会「田代音頭」



フィナーレ「田代音頭」



オープニング「大原小 花瀬太鼓」



田代小「リードバンド」



ママさんコーラス「合唱」



橋ノ口踊りグループ「さのさの港」

健康だより

「ストレスに打ちかつ活力を」

これからの冬の寒さも身体にとつては大変なストレスの一つです。

そこでストレスに強くなる第一歩はバランスのとれた栄養を心掛ける事です。

①質の良いたんぱく質を

肉・魚・豆類・卵・牛乳等の良い蛋白質のとり方が少ないと、頭痛・だるい・気力がない・胃腸の調子がおかしい等の症状が起きてきます。又

ストレスに対抗する副腎皮質ホルモンの分泌が悪くなり、

ストレスに対して弱くなります。成人では、一日に魚・大

一切れ、肉40g、卵一個、豆

腐なら1/4丁、牛乳一本程はと

りたいものです。

②十分な植物油を

油はエネルギー源としても

すぐれています。それと同時

に、天ぷら油、サラダ油に

含まれているリノール酸は、

ストレスに対して積極的な防

衛反応を示す副腎皮質ホルモ

ンの分泌をよくします。

サラダ・炊め物・揚げ物と

いったものをとればスタミナ

もでる一方、ストレスにも強

くなります。

しかし、油のとり過ぎは肥満への近道です。ので、良いからといってとり過ぎには注意して欲しいものです。

③ビタミン・ミネラルを充分にとりましょう。

ビタミンのなかでも、ビタミンCは副腎皮質ホルモンの生成をよくし、又ビタミンEは脳下垂体や副腎皮質ホルモンの分泌を円滑にする働きがあります。

又ビタミンAはのどや気管支等の粘膜を強くする働きもあります。

これらのビタミンを豊富に含む緑黄色野菜・果物・ビータツツ・ゴマ等の様な種実類でこれらの栄養素を補給する様にします。

又牛乳や小魚に多いカルシウムが不足すると、精神的イライラが起る事がわかっていますので、これらも不足しない様気をつけます。

近頃、昔多く見られた「カッケ」も増えています。主食も白米といわず、雑穀(麦・あわ・きび等)を混入したり、時にはいもご飯もどうぞしうか。玄米食であればなおさら良いでしょうが。

ストレスの打ち勝ち寒い冬を元気でどうぞ！



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



「篤志寄附金」
田代町社会福祉協議会

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼申し上げると共に御冥福をお祈りします。

樋 高 利 美 様

川 路 利 美 様

宮 園 昭 則 様

前自民党副総裁二階堂進様から「社会福祉のために役立てて下さい。」と社会福祉協議会に多額の御寄附を賜りました。

このお金は、先に行なわれました自民党総裁選出馬に望むために、みなさま方より御寄附を賜りましたが、出馬断念され、お返しとして社会福祉協議会に御寄附金を賜りました。

善意の御寄附金を町民一同と共に感謝申し上げます。

十二月の納税は町県民税
固定資産税の第四期分です。

